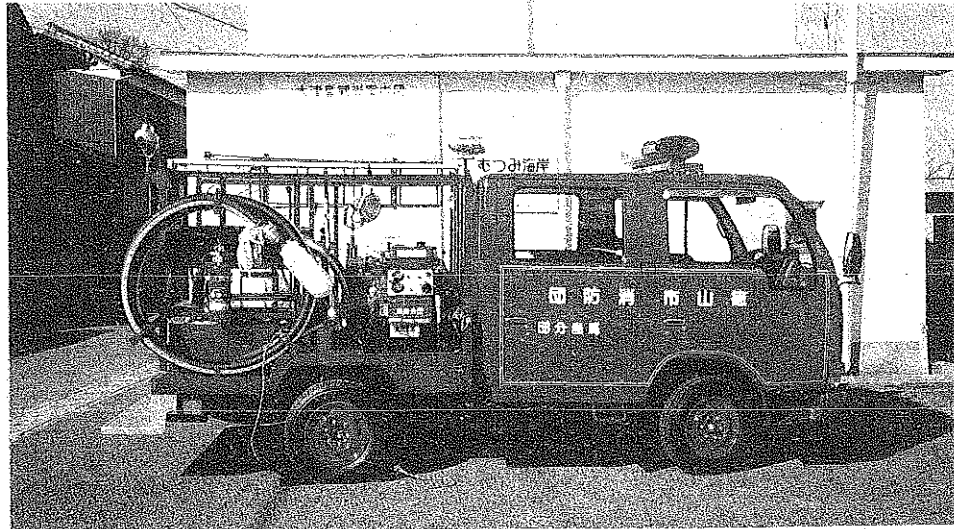


新消防積載車の配備

馬島分団では11月30日徳山市消防本部から新車の交付を受けました。

これを機会に団員一同僻地消防の重要な使命を改めて確認し、精進され威力を発揮するものと期待されます。



平成11年消防出初式

新春恒例の消防出初式が、1月5日(火)徳山市文化会館・周南緑地公園で消防団など650人、消防車43台が参加し行われました。式典で消防団員の表彰が行われ、大津島地区からは次の方々が受賞されました。おめでとうございます。

(敬称略)

◎山口県消防協会長表彰

15年勤続	大津分団	河野 靖
"	馬島分団	安達 幸治
"	"	古城 春人
20年勤続	大津分団	石田 義一
優良職団員	"	佐々木義守

(長い間ご苦労さまでした。)

退職感謝状	元大津分団	植木一夫
"	元馬島分団	安達敏夫
"	"	安達雪夫

退職感謝状	元馬島分団	佐藤秀太
"	"	安達辰幸

◎徳山市長表彰

精勤消防団員	大津分団	河島 敏秋
"	馬島分団	松本 厚
模範消防団員	大津分団	石田 一志
"	馬島分団	安達 暁

小さな島の大きな国際親善

1月29日モンゴル共和国の研修生10名と大津島地区コミュニティとの国際交流が行われましたが、大津島島民個人のこんな国際親善をご紹介します。

昨年9月のこと、ハラ・ウエイン(米)さん一家が大津島ふれあいセンターで一週間のバカンスを楽しんだ時のことです。或る日、両親と高中生位の女の子二人が大津島一周のサイクリングに出かけました。途中、瀬戸浜付近で驟雨に会い困惑していた時、赤瀬香代さんがレインコートを四着差し出されたそうです。雨に濡れることなくセンターに帰着したウエインさん一家の嬉しそうな顔と話を思い出します。その後、ウエインさん(熊毛町在住)から赤瀬さん宛にお礼状と手造りのクッキーが届いたそうです。心のふれあいは、言葉が通じなくても出来ることですね。

私も感動しました。赤瀬さんの勇気にバンザイ。

NT生

国際交流の集い

大津島地区コミュニティ推進協議会では、国際交流世界青年徳山友の会や大津島小学校長等の呼びかけにより1月29日午後7時から大津島ふれあいセンターで国際協力事業団の招きによるモンゴル国研修青年10名と徳山友の会員及び地元の自治会や団体代表など50名余が集いをもちました。片言の日本語を交えて自己紹介をされましたが、容姿が日本人そっくりなので特に親しみ易く食事を囲みながら交流を深めました。地元からは平家踊りや長持ち唄のピアノを用意、古城久穂さん安達良子さんが口説きを披露、次々に唄が続き、最後に輪になって大津島音頭の総踊りと、予定時間を大幅に超えて万歳三唱・握手で別れを惜しみました。国際交流なんて初めての経験でしたが意義深い一日でした。

